

広告審査会レポート

日本一般用医薬品連合会・広告審査会 編集／発行

〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-8-15（イトーピア岩本町一丁目ビル4階） TEL. 03 (3865) 4911

発行 令和4.2.7

第283回 広告審査会

日 時 令和3年12月20日(月) 14:00～17:00

場 所 日本OTC医薬品協会 第一会議室

審査委員 14名

(第三者委員) 古澤康秀、堀美智子、小山千穂、石崎徹
(委員) 白鞘敬文、奥津香里、栗田宏一、青山真也、
田中巖夫、陣野重也、黒瀬剛、友田光泰、
石田真一、望月克彦

傍聴者 17名

審査対象	テレビ広告	77素材	} 合計138素材
	新聞・雑誌広告	58素材	
	その他	3素材	

審査対象期間	テレビ広告	令和3年9月6日～令和3年11月5日
	新聞・雑誌広告	令和3年9月25日～令和3年11月18日
	その他	令和3年12月20日時点

審査会は、前回の審査で企業確認が必要とされたもの、あるいは注意とされたものに対しての企業からの回答の説明から開始されます。そして今回は、ガイドラインの変更などについて検討されたワーキンググループからの検討結果についても報告されました。その報告の中に最大級表現についてのものがあり、それについても紹介します。

①「最高」との表現について

「最高」を含めた最大級表現については、有効性や安全性などあらゆることについて優れていると誤認を与えないか。プレミアムが最高に置き換えられているように感じる、最高という表現は将来的には使用しない方向でガイドラインの改定を含めて検討してほしいなどの意見に対して、ワーキンググループからの検討結果について報告がありました。結論の締めくくりに挙げられていたのは、「最高処方」ではなく、「ブランド内最高」「有効成分数最高」のような客観的事実を表現していくこととして各企業で配慮する。と、いうものです。この結論は、本当にこれで良いのだろうか？「有効成分数最高」成分数が多いほうが、効果が高い？果たして「ブランド内最高」の表現もよしとしていいのか。これが第三者委員から投げかけられ、再検討ということになりました。今回の審査会では、「〇〇史上最高処方」という表現に関しては、この表現を使用していた広告すべてが注意という審査結果になっています。

②「警告音」

広告における「使用上の注意」に関しては画面上の視覚的なものだけではなく、視聴者の注意を喚起するような音声等も併用する。とされ、以前はピンポンとまさに注意喚起される音でした。ところがその音、強すぎるかなと感じられたのでしょうか、CMに出ている人が口でピンポンと言うようになり、果たして現在は……。今回の審査会でも皆で耳を傾けて、分かった？聞こえた？全員で耳を傾けて聞き分けられなくて、思わず失笑したCMもありました。

ところで、今回この審査概評を書くにあたり、「CM 薬 警告音」でネット検索してみました。検索されてきたものの中に、小学校5年生「情報を生かすわたしたち」0Fvo133-JY(sing. co. jp)CMの秘密を見つけよう！のなかで、『現在放映している風邪薬のCMを2つ用意する。今回は大手製薬会社2社のCMを取り上げた。今から2つの薬のCMを見せるので共通点を見つけてノートに書きなさい』という指示を出すと、「注意書きが出ている」「女優さんが出ている」などの共通点が出てくる……。最後に、共通点にあることに関して、現在のCMには、法律という見えない決まりがあるとまとめられていました。こんな授業を受けた人たちが成長して、今の警告音の変化をどのように感じるのでしょうか。ガイドラインは心得ですが、法律は社会生活を維持するためのものです。CMに関する様々な規制。その規制の背景を知り、守ることが大切です。

審査結果

◎テレビ広告

保健薬（2素材4件）

見 解：＜注意＞

「軟骨成分ではなく、痛む神経に作用し関節痛に効く」の表現は軟骨成分配合の製品の誹謗に該当します。

該当基準：他社の製品の誹謗広告の制限〔基準9、ガイドライン17〕

見 解：＜注意＞

すべての生薬が国産であるように見え、事実と異なります。

該当基準：医薬品等の成分等及び医療機器の原材料等についての表現の範囲〔基準3(3)、ガイドライン8(4)〕

見 解：＜注意＞

付記効能等は、主効能等と併せて広告しなければならず、付記効能のみを特出しして広告することは認められません。

該当基準：承認等を要する医薬品等についての効能効果等の表現の範囲〔基準3(1)、ガイドライン6(1)〕

事務連絡：「ビタミン含有保健剤の広告等に関する質疑応答集」Q6、Q7

見 解：＜注意＞

販売名の記載がありません。

該当基準：名称の略称について〔ガイドライン4(2)〕

風邪薬（5素材3件）

見 解：＜注意＞

「●●史上最高処方」「かつてない効き目に挑戦」の表現により、全体の印象として最大級表現に該当します。

該当基準：最大級表現について〔基準3(6)、ガイドライン11(1)〕

参考意見：・事実であるが「最高」とは言えないのではないか

・分量が最大量であることとは違う。

・「最高」とは、いろいろな概念を含めて最も良いという概念であるため、最高とはいえないのではないか。

・「○○史上最高」から「かつてない効き目に挑戦」となっているため全体で保証的に見える。

・「最高」という単語の切り出しではなく全体の印象として凄くすぐれているように言える。「かつてない効き目」が最大級にあり得るのでは。最高処方の根拠としている部分と合わせて全体の印象を見るべき。

見 解：＜注意＞

「●●史上最高処方」は「高貴処方」「デラックス処方」と同じで効果の保証的表現に該当します。

該当基準：最大級表現について〔基準3(6)、ガイドライン11(1)〕

見 解：＜注意＞

「日本初！医療用と同量配合」の表現が、医療用同量配合そのものが日本初に見えます。

該当基準：スイッチ成分に関わる広告表現について〔基準3(3)、ガイドライン8(10)〕

参考意見：「常識が変わります」と「おうちでケアする時代」が医療用と同じように効く、勝手にセルフケアできるという誤解を与える。本来は薬剤師と相談して購入するため、表現をもう少し工夫して欲しい。

外皮用薬（3素材3件）

見 解：＜注意＞

「スイッチOTC医薬品」は現在のガイドライン上表現できません。

該当基準：スイッチ成分に関わる広告表現について〔基準3(3)、ガイドライン8(10)〕

見 解：＜注意＞

販売名が記載されていません。

該当基準：名称の略称について〔ガイドライン2(2)〕

見 解：＜注意＞

ジフェンヒドラミンが効いている様子を表したCGについて、神経の伸長を抑制する表現も2割程度残す必要があります。

該当基準：OTC医薬品等の作用機序をCG/アニメーション・模式図・写真・模型等で表現する場合について及び疾病部分の炎症等が消える場合の表現について〔基準3(5)、ガイドライン10(6)〕

参考意見：・神経の伸長というのがジフェンヒドラミンの作用ではない。
・ヘパリンなら分かるが、ジフェンヒドラミンが入っていくアニメーションに違和感がある。
・イメージが実際の作用機序を示していない。

その他の耳鼻科用薬（1素材2件）

見 解：＜注意＞

服用シーンに用法・用量の記載がありません。

該当基準：服用・使用場面の広告表現について〔ガイドライン14(2)〕

見 解：＜注意＞

注意喚起音が聞き取りづらいです。

該当基準：使用及び取扱い上の注意についてOTC医薬品等の広告に付記し、又は付言すべき事項〔ガイドライン16(2)〕

◎新聞広告

保健薬（14素材5件）

見 解：＜注意＞

「65歳以上の3人に1人」の出典、算出された数値であることの記載がありません。

該当基準：広告を行う者の責務〔基準3〕

見 解：＜注意＞

効能効果の保証表現に該当します

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(5)、ガイドライン10〕

参考意見等：「効くポイント」や「だから効く」からの「最大量配合」の表現は、効能効果の保証的表現に該当します。

見 解：＜注意＞

「イメージ」の記載がありません。

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(5)、ガイドライン10(6)〕

見 解：＜注意＞

異なる薬効群の製品を比較対象としているため、本剤での表現は誤りです。

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(4)〕

見 解：＜注意＞

個々の成分の作用機序の説明が不正確です。

該当基準：承認等を要する医薬品等についての効能効果等の表現の範囲〔基準3(1)〕

参考意見等：ガンマ-オリザノールにおいて、「痛みを緩和」する作用の説明は不正確です。

個々の成分についての効能効果の説明を行う場合及びOTC医薬品等の作用機序を説明する場合には、医学、薬学上認められており、かつ、そのOTC医薬品等の承認されている効能効果等の範囲をこえない場合に限り差し支えない。（ガイドライン6(8)）

風邪薬（2素材2件）

見 解：＜注意＞

「●●史上最高処方」は「高貴処方」「デラックス処方」と同じで効果の保証的表現に該当します。

該当基準：最大級表現について〔基準3(6)、ガイドライン11(1)〕

見 解：＜注意＞

リスク区分が不鮮明です。

該当基準：「OTC医薬品区分」および「指定医薬部外品」である旨の記載について
〔ガイドライン23〕

胃腸薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞

「イメージ」表記がありません。

該当基準：OTC医薬品等の作用機序をCG/アニメーション・模式図・写真・模型等で表現する場合について及び疾病部分の炎症等が消える場合の表現について
〔基準3(5)、ガイドライン10(6)〕

漢方薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞

「尿の悩みを根本から改善」は根治的表現で、効果保証に該当します。

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(5)、ガイドライン10(1)〕

◎その他広告

瀉下薬（1素材2件）

見 解：＜注意＞

「医療機関実績No. 1」は最大級表現に該当します。

該当基準：最大級表現について〔基準3(6)、ガイドライン11(1)〕

見 解：＜注意＞

「副作用の少なさから医療機関で最も使用」は効果の保証表現に該当します。

該当基準：効能効果等又は安全性を保証する表現の禁止〔基準3(5)、ガイドライン10〕

含嗽薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞

「風疹、インフルにも効果的」「感染対策」表現は、効能外訴求に該当します。

該当基準：承認された効能効果等以外の効能効果等について〔基準3(1)、ガイドライン6(3)〕

参考意見：・食品であれば同様の表現は健康増進法で難しいなか、医薬品では情報提供可能なのか。

・商品と紐づけないようにすべき。

保健薬（1素材1件）

見 解：＜注意＞

ブランドサイトや製品ページから効能効果を超える生薬の解説のページへのリンクは、効能外訴求に該当します。

該当基準：承認された効能効果等以外の効能効果等について〔基準3(1)、ガイドライン6(3)〕

- 参考意見：
- ・商品サイトやブランドサイトと成分情報などのサイトは分けないといけないのでは、またリンクで飛ばすのもダメではないか、食品業界では健康増進法の下これらを徹底している。OTC業界は緩いのではないか。
 - ・生活者がブランドサイトを見たとき、その生薬の限定された情報だけでいいのか。
 - ・そもそもイカリソウが何かと知りたい際に総合判断する材料としては必要ではないか。
 - ・商品全体の印象に繋がる。例えばアスピリンが腸内環境を整えてコロナ重症化に有効ということがアスピリン製剤のサイトにあれば、アスピリン製剤(商品)自体がコロナに効果があると誤認を与える。
 - ・商品と成分は別。それを一緒にするのは違う。生活者に間違った伝え方をしないようあやふやな情報提供はなされるべきではない。
 - ・商品の効能の範囲内の薬理作用などは問題ないし、生薬名と写真だけならば同じドメインでも問題ない。
 - ・消費者に正しい情報(成分や効能効果等)を正しく伝える必要があるので商品サイトの中にページを設けるのは良いのではないか、但しそこに記載する情報は成分の効能効果を超えないようにはするべき。
 - ・含有生薬の名前や写真を一緒に掲載するのは良いのか→生薬の効能効果を記載しない限りにおいてはよい。

TV CM
審査対象リスト

広告主	商品名	秒数	広告主	商品名	秒数
アリナミン製薬	アリナミンEXプラス(アリナミンEXプラス α)	15	大正製薬	パブロンエースPro 錠剤(持続性パブロン錠)	30
アリナミン製薬	アリナミンEXプラス(アリナミンEXプラス α)	15	第一三共ヘルスケア	新ルルAゴールドDX	15
アリナミン製薬	アリナミンEXプラス α トライアルサイズ	15	第一三共ヘルスケア	ルルアタック {FX α ・EX}	15
アリナミン製薬	アリナミンEXプラス α トライアルサイズ	15	第一三共ヘルスケア	プレコールCR持続性錠	15
アリナミン製薬	アリナミンEXプラス α トライアルサイズ	15	ライオン	ストップ下痢止めEX・小中学生用ストップ下痢止めE	60
ゼリア新薬工業	ヘパリーゼプラスII(ヘパリーゼキング)	30	ライオン	ストップ下痢止めEX	60
興和	キューピーコーワゴールド α プレミアム	15	ライオン	ストップ下痢止めEX	60
興和	キューピーコーワコンドロイザー α	15	ライオン	ストップ下痢止めEX	60
大正製薬	リポビタンDX	30	ライオン	ストップ下痢止めEX	60
大正製薬	リポビタンDX	30	ライオン	スクラートG	60
富山常備薬グループ	リョウシンJV錠	120	ロート製薬	パンシロンキュア	15
アリナミン製薬	アリナミンナイトリカバー	15	太田胃散	太田胃散A 錠剤	30
大正製薬	リポビタンD ラグビーワールドカップ2023オフ	30	大正製薬	大正漢方胃腸薬 微粒(錠剤)	15
大正製薬	リポビタンD	30	ライオン	バファリンプレミアムDX	60
大正製薬	リポビタンD	15	大正製薬	ナロンLoxy(ロキソプロフェンT液)	30
宝仙堂	和漢処 あすか温活内服液(あすか温活内服液 α)	15	第一三共ヘルスケア	ロキソニンSクイック	15
アリナミン製薬	ベンザブロックプレミアム{S}	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX}	60
アリナミン製薬	ベンザブロックプレミアム{S}	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX}	60
エスエス製薬	エスタックEXネオ	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX}	60
グラクソスミスクライン	新コンタックかぜ総合・新コンタックかぜEX持続性	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX}	60
シオノギヘルスケア	パイロンPL錠ゴールド	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX}	60
シオノギヘルスケア	パイロンPL顆粒Pro	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX} P cp	60
シオノギヘルスケア	メジコンせき止め錠Pro	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX} P cp	60
興和	コルゲンコーワIB錠TX α	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX} P cp	60
興和	コルゲンコーワIB錠TX α	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX} P cp	60
佐藤製薬	スナアビージェルEX・ジェルサ付スEX・プラ	15	ライオン	スマイル{40プレミアムDX} P cp	60
佐藤製薬	スナジェルサ付スEX(アビージェルEX・プラス)	15	大正製薬	ビオフェルミンVC	15
全薬工業	新ジキニン顆粒・ジキニンファースト錠	15	大正製薬	ビオフェルミン酸化マグネシウム便秘薬	30
大正製薬	ヴァイクスメディケイテッドドロップ レモン	15	グラクソスミスクライン	ボルタレンAC { α テープ・ローション・ゲル}	30
大正製薬	パブロンSゴールドW{微粒}	30	シオノギヘルスケア	リンデロンVs{クリーム・軟膏}	15

TV CM
審査対象リスト

広告主	商品名	秒数	広告主	商品名	秒数
ニチバン	ロイヒ膏ロキソプロフェン{大判}	60	クラシエ薬品	漢方セラピー クラシエ五苓散錠(クラシエ漢方五)	15
久光製薬	フェイラスZaジカサ 東京2020オフィシャルパート	15	ライオン	デントヘルスR(デントヘルスB)	60
健栄製薬	ヒルマイルドクリーム(ヒルマイルドローション)	15	原沢製薬工業	ナリピット錠	15
第一三共ヘルスケア	プロペトピュアベール	15	原沢製薬工業	ナリピット錠	15
富山常備薬グループ	ヒフルHPソフトローション cp	120	小林製薬	ビスラットアクリアEX	15
富山常備薬グループ	ジェルテープジクロ cp	120	小林製薬	ナイシトールZa	15
アサヒグループ食品	アサヒの漢方 当帰芍薬散エキス錠	120	小林製薬	モレナクト	15
アサヒグループ食品	アサヒの漢方 当帰芍薬散エキス錠	120	養命酒製造	養命酒	15
エスエス製薬	ドリエル	15			

新聞広告
審査対象リスト

広告主	商品名	媒体名	広告主	商品名	媒体名
アリナミン製薬	タケダ漢方便秘薬	朝日新聞	富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	読売新聞
アンターク本舗	ネオシーダー	読売新聞	富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	読売新聞
クラシエ薬品	クラシエ八味地黄丸A	朝日新聞	富山常備薬グループ	ジェルテープジクロ	朝日新聞
クラシエ薬品	葛根湯 K I D S 葛根湯エキス錠クラシエ クラシエ漢方葛根湯エキスEX錠	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
			富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
健栄製薬	ヒルマイルドクリーム	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
健栄製薬	ヒルマイルドクリーム ヒルマイルドローション	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
興和	キャベジンコーワa	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	キャベジンコーワa キャベジンコーワa顆粒	日経新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	キューピーコーワiプラス	日経新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	キューピーコーワゴールドaプレミアム	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
興和	キューピーコーワコンドロイザーa	読売新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
興和	キューピーコーワコンドロイザーa	日経新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	コルゲンコーワIB錠TXa	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	ザガードコーワ整腸錠アルファストープラス	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	朝日新聞
興和	バンテリンコーワ液a	日経新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	バンテリンコーワ液a	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
興和	新キャベ2コーワ	日経新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
再春館製薬所	痛散湯	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
佐藤製薬	ストナ総合	朝日新聞	富山常備薬グループ	リョウシンJ V錠	読売新聞
大正製薬	リポビタミンD	読売新聞	日本薬師堂	八味地黄丸料	朝日新聞
大正製薬	リポビタミンDX	読売新聞	ビーアンドエイチサトウ	ユンケルローヤルB	朝日新聞
大正製薬	リポビタミンDX	日経新聞	ビオフェルミン製薬	ビオフェルミン酸化マグネシウム便秘薬	朝日新聞
大正製薬	リポビタミンDX	読売新聞	ビオフェルミン製薬	ビオフェルミン酸化マグネシウム便秘薬	朝日新聞
大正製薬	リポビタミンD総合	読売新聞	久光製薬	のびのびサロンシップフィット	日経新聞
大正製薬	リポビタミンロコモウオーク	日経新聞	久光製薬	フェイタスZaジクサス	読売新聞
大正製薬	リポビタミンロコモウオーク	読売新聞	ライオン	スマイル40プレミアムDX スマイル40メデイクリアDX スマイルザメデイカルADX スマイルザメデイカルADXコンタクト	読売新聞
ツムラ	加味逍遙散エキス顆粒 桂枝茯苓丸料エキス顆粒 当帰芍薬散料エキス顆粒	読売新聞			
富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	朝日新聞	ロート製薬	ロートクリア	読売新聞
富山常備薬グループ	キミエホワイトプラス	読売新聞	ロート製薬	パンシロンアクティブ55	朝日新聞

その他

媒体名	広告主	商品名
ホームページ	健栄製薬	酸化マグネシウム E 便秘薬
ホームページ	ムンディファーマ	イソジン
ホームページ	佐藤製薬	ユンケル